

長久手市行政評価票 (A票：事業評価票)

事業番号	59	事業名	母子保健事業	担当部課	福祉部健康推進課
基本情報	第6次総合計画・基本目標	2 子どもが元気に育つまち		決算書ページ	—
	行政改革指針・重点課題	5 横断的な事務の推進(連携改善)		会計区分	一般会計
	法定受託事務の有無	無		予算区分(款一 項 一 目)	
	その他(関係計画、要綱等)	有	母子保健法、子ども・子育て支援法、健康増進法	4-1-4 母子保健費	
	事業開始の背景、経緯等	法律に基づき、昭和34年から事業を開始。			
市民・民間事業者との連携協働の可能性	民間事業者とのみ協働可	(両者と協働不可の場合はその理由)			

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 母性及び乳幼児の健康の保持増進を図る。
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 妊産婦・乳幼児とその家族
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 妊産婦の健康増進と乳幼児の健全な発育

コスト推移	項目	単位	区分	H28年度(2016)	H29年度(2017)	H30年度(2018)	R1年度(2019)	R2年度(2020)
	事業費(A)		千円	予算	112,399	123,181	125,072	116,927
決算				105,011	103,684	109,710	107,024	
人件費(B)		千円	決算	27,742	26,748	23,927	27,156	
			総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	132,753	130,432	133,637
事業対象の数(D) (R2年度は想定数)		人		20,261	19,213	20,685	20,049	20,049
			対象あたりコスト(C/D)	千円		7	7	6

成果推移	成果指標 (事業の意図を反映する指標)	単位	区分	H28年度(2016)	H29年度(2017)	H30年度(2018)	R1年度(2019)	R2年度(2020)
	まちの保健師(児童館等)実施回数		回	目標	59	54	85	85
実績				59	54	85	81	
(指標の設定根拠) まちの保健師実施回数の増加が、相談しやすい環境を作ることにつながるため		(数値目標の根拠) 児童館等で行う予定の実施回数とした。						
(前年までと変更した場合はその理由) 保護者が相談しやすい体制を作ること、乳幼児の健全な発育につながるため								

これまでの振り返り	目標達成状況・分析コメント	(成果指標等の目標に対する達成状況・分析状況や進捗状況など) 児童館62回、図書館9回、子育てサロン10回
	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 児童館や図書館の他に、市民主催の子育てサロンに参加する機会が得られた。保健センターの相談業務を周知することができた。
	改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) 児童館や図書館の他に、市民主催の子育てサロンにも参加し、相談の機会を増やす。地域で活動できる機会を増やす必要がある。

事業を構成する事務事業①	事務事業①	母子保健事務事業						
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)
(1)	市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
(2)	【アクションプラン】 産前産後子育て相談員訪問事業 訪問及び派遣回数[単年]	回	見込	436	441	446	451	456
			実績	443				
(3)	【アクションプラン】 産前産後ヘルパー派遣事業 新規利用登録者数[単年]	人	見込	55	55	60	60	65
			実績	53				
(4)	【アクションプラン】 母子保健コーディネーター事業 相談件数[単年]	件	見込	785	807	802	795	786
			実績	892				
<備考:活動の概要(R1年度(2019))> ・地域の公共への保健師の派遣回数 267回 ・子育て家庭への保健師の家庭訪問 176件							今後の方向性	拡充

事業を構成する事務事業②	事務事業②							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)
(1)	市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
(2)	【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】		見込					
			実績					
(3)			見込					
			実績					
<備考:活動の概要(R1年度(2019))>							今後の方向性	

事業を構成する事務事業③	事務事業③							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)
(1)	市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
(2)	【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】		見込					
			実績					
(3)			見込					
			実績					
<備考:活動の概要(R1年度(2019))>							今後の方向性	

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 相談支援体制の充実、関連機関との連携により、切れ目ない支援体制の整備を図る。
	中長期の目標	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) 妊娠から出産、育児期までの切れ目ない支援を実施するための体制整備を図る。

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当による意見	・第6次長久手市総合計画の基本構想・基本計画を踏まえて、事業を進めてください。 ・まちの保健師事業について、人件費が高額になっています。特に「地域の公共への保健師派遣」は、保健師でなければならない場合が何割程度か、社協のCSWや地域共生STの職員等と協力することで削減できないか、検討してください。
内部意見への回答		